

# 令和元年台風第19号に係る林務関係被害の状況について

## 《林道・治山・林業関係施設の被災状況と今後の対応》

林務部

### 1 概要

台風第19号により、林道・治山・林業関係施設で甚大な被害が発生した。概ねの被害額が把握出来たことから、今後は被災施設等の復旧、産業の復興を図っていく。

### 2 被災状況と今後の対応

#### (1) 林道施設、治山

地域	林道施設			治山		
	路線数	箇所数	被害額(千円)	箇所数	面積(ha)	被害額(千円)
佐久	119	749	855,600	28	4.46	912,000
上田	114	418	347,050	18	2.78	353,000
諏訪	4	23	9,104	1	0.04	26,000
上伊那	9	43	45,101	2	0.12	103,000
木曾	1	6	2,000			
松本	16	205	79,867	9	1.17	164,600
北アルプス	5	22	14,168	1	0.10	36,000
長野	38	194	353,894	16	1.88	429,400
北信	21	70	64,800	9	0.47	85,000
計	327	1,730	1,771,584	84	11.02	2,109,000

#### 林道施設

- 12月9日から延べ7班の災害査定を予定しており、1月上旬には事業費決定となる見込み。
- 林道管理者である市町村の意向を踏まえ、緊急性の高い箇所から順次復旧していく。

#### 治山

- 緊急治山事業（災害関連）については、11月中に国のヒヤリングを終えている。
- 国の決定通知（12月上旬予定）後、早期の復旧を図っていく。

#### (2) 特用林産物生産施設

- 長野、北信地域等において33箇所の特用林産施設（えのきたけ、ぶなしめじ、エリンギ、しいたけ）等で30億4千万円の被害
- 事業者は、林野庁及び中小企業庁関連の支援策を活用した施設等の復旧を検討

#### (3) 木材流通・加工施設

- 長野市内3箇所の木材加工施設等で9億2千万円の被害
- 事業者は、中小企業庁関連の支援策を活用した施設復旧を検討

### 3 主な災害箇所の状況

#### (1) 林道施設



路体流出: ほどがい線(上田市)



路体流出: 大上線(佐久穂町)

#### (2) 治山



山腹崩壊: 鹿教湯(上田市)



土石流: 白床(川上村)

#### (3) 特用林産物生産施設



浸水被災状況: きのこ栽培施設(中野市)

#### (4) 木材流通・加工施設



浸水被災状況: 長野県森林組合連合会北信木材センター(長野市)